

J A R L T O Y A M A N E W S

平成20年6月8日発行 J A R L 富山県支部

平成20年J A R L 富山県支部の集い

J H 9 F E H 高村浩之

平成20年6月1日(日)黒部市コミュニティセンターにて(社)日本アマチュア無線連盟富山県支部の集いが開催されましたので、報告します。

今回のホストクラブの黒部クラブも会員の減少が進み、またクラブ役員に自営が多く、日曜日が仕事で参加できない可能性があり、支部の集いにメンバーが揃うのか心配でした。今年の初めに久しぶりの新入会員があり、何とかできるのではと思い、新年会などで会員にお願いして、行うことを決めました。

会場として、黒部市国際文化センター、黒部市民会館が考えられましたが、今回は会場までのルートがシンプルで、近くにコンビニ、スーパー、魚の駅がある黒部市コミュニティセンター(生地公民館、黒部市漁村センター)としました。

クラブ員が少ないので、前日の31日に会場準備をしました。なれない作業で大ホールでのセッティングで2時間かかってしまいました。

集い当日、昨日の天候がガラリと変わり、朝から快晴です。会場の隣には魚の駅「いくじ」があり、レストランがあるのですが、休日になると観光客で一杯になるとい話ですので、地元の女性グループがどんど焼き、コーヒー販売を行い、地元のNPO法人によるパン販売を行いました。

ラジオ工作教室では地元の小学生を対象に募集をかけました。クラブの副会長にお願いしたところ、2小学校から23名の応募がありました。クラブメンバーがいないので、職場の仲間をお願いして助っ人を依頼しました。メンバーの中には4月に静岡から来て就職したので、富山市から東に行ったことがないということで、楽しみであったそうです。AMラジオキットのうち、ICの部分は事前に半田しておき、時間の短縮をはかりました。

大ホールの半分をブース、ジャンク、1日の展示会用にスペースを確保し、パネルを設置したところすぐにブースのスペースが一杯になり、慌てて机を増やすことをしました。会場内は大変にぎわった印象があります。当クラブもジャンク市に出展して盛り上がり協力したようです。また、J A R L から阪神淡路大震災のパネルを借りて展示を行い、防災意識の向上に努めました。

大ホールの残り半分のスペースではDVD「こな爺とらじお君のでんぱ教室」、公演会として北陸レディオスポーツクラブ(H R S C)よりARDFについてのビデオを交えながら魅力について語りました。

午後1時から集いが始まり、支部長挨拶、北陸地方本部長、北陸地方評議員そして地元県会議員の祝辞を行いました。そのあと、支部行事報告、コンテスト表彰、J A R L 報告と続きました。議事もスムーズに進み、記念撮影したあと、お楽しみ抽選会と進みました、抽選会の最後の品物(G P)は私の物置にあった未開封品です。ぜひ使ってください。

3階の一室ではJH9YAAによる移動運用を行いました。アンテナは7mぐらいのブロードバンドアンテナを使用しました。黒部市の運用が少ないのですぐにパイルになったそうです。

また、原昌三JARL会長より支部の集い開催に対してお祝いの電報が届きましたことを報告します。

今回は多くの方のサポートにより無事、終了することができました。関係各位にお礼申し上げます。



ブースの様子



講演会「ARDFについて」



JH9YAA の運用



ラジオ聞こえた？



コンテスト受賞者



支部長挨拶



ハイチーズ

支部の集いで祝電が届きましたので披露します。

大会のご盛会をお祝い申し上げますとともに、皆様方の今後のますますのご健康とご活躍を祈念いたします。

社団法人日本アマチュア無線連盟 会長 原 昌三

監査指導員の募集

富山県支部では監査指導員のスタッフを募集します。内容は以下の通りです。

電波障害に関する相談受付や対策の指導

アマチュアバンド内のモニター

アマチュア無線に関する育成指導

JARL ガイダンス局の運営・管理

条件としては JARL 正員です。問い合わせは高村・jh9feh@jarl.com までお願いします。

アマチュア・デジタル通信について

近年、D STAR、WIRES - 、Echolike などデジタル音声通信や高速データ通信等を、必要に応じて一般のインターネットとも相互接続して行うアマチュア・デジタル通信が普及されています。北陸総合通信局より、普及に伴う問題の発生を未然に防ぐため、富山県内のアマチュア無線局にアマチュア・デジタル通信の運用においてお願いがありました。

運用については周波数帯、電波形式などは周波数使用区分に従うこと。

問題が発生したときの連絡先を明確にする。

レピーターと違い使用周波数は専用でないので、混信の心配がある。技術的に可能であれば、キャリアを感知すると自動 ID を流さないようなシステムを作ってほしいとの要望がありました。

福井県の集いの報告

6月8日(日)福井県越前市生涯学習センター今立分館にて開催しました。とても新しく開放感のある施設です。鯖江 IC から車で約20分かかりましたが、大きな案内看板のおかげでスムーズに会場に着くことができました。

会場内にはジャンクブースや各メーカーの最新無線機が展示してありました。支部の集いでは北島前福井県支部長の行事報告や福井県支部長になりました前田さんの挨拶がありました。そのあと、北陸地方本部長の道淵さんの挨拶、前北陸本部長の岡野さんの報告、JA9 コンテストの表彰のあと、お楽しみ抽選会となりました。

石川県支部の集い

期日 6月15日(日) 12時開始

場所 石川郡野々市町 野々市町情報交流館・カメラア
(野々市町役場に併設の施設)

内容 行事報告、計画など(13時より)
各クラブ・諸団体展示コーナー
ジャンク市、不用品等交換 など

富山県支部の予定

ハムセミナー「夏休み工作教室」

期日 7月27日(日) 13:00~15:00

会場 氷見市児童館

内容 小学生を対象にした2石高感度ラジオの製作

定員 15名

参加費 無料

問い合わせ 高村・jh9feh@jarl.com まで

あとがき

支部最大のイベントである「富山県支部の集い」を無事終わることができました。

今年度は北陸地方 ARDF 競技大会を富山県にて開催することとなりました。ARDF については北陸レディオスポーツクラブの HP にて詳しく説明されているので見てください。

今年も JARL 富山ニュースを発行しますのでよろしく申し上げます。